

原料費調整制度に基づく2026年11月検針分のガス料金について

(群馬地区)

東京ガス株式会社

1. 一般料金契約

各月のご使用量に応じてA～Cの各料金が適用されます。

1ヵ月のご使用量	料金表A 0～24m ³	料金表B 25～500m ³	料金表C 501m ³ ～
基本料金 (円/月)	909.00	1,446.10	7,762.30
調整単位料金 (円/m ³) (参考)	191.70	170.15	157.53
10月 調整単位料金	169.78	148.23	135.61

2. 標準家庭における影響

(円、消費税込)

1ヵ月のご使用量 36m ³ (45MJ/m ³)	2026年 10月 ^{*1}	2026年 11月	増減	(内)原料費 調整分	(内)約款 改訂影響分	(内)補助金 終了分
適用料金(円/月)	6,632	7,571	939	194	241	504

・標準家庭ガス料金は、ご家庭1件の1ヵ月あたりの平均使用量(2018年度～2022年度の5ヵ年平均)に基づき算定しています。

*1 経済産業省の「電気・ガス料金負担軽減支援事業」実施に伴い、14円/m³値引きされています。

3. 原料価格の変動

(円/t)

	2026年5月～2026年7月 の平均 (10月検針分)	2026年6月～2026年8月 の平均 (11月検針分)	対前期 差額
平均原料価格(a)	97,490	105,910	8,420
LNG	100,400	106,660	6,260
LPG	124,870	119,700	▲ 5,170

基準原料価格(b)	54,870	84,510	
-----------	--------	--------	--

差額(a-b)	42,600	21,400	▲ 21,200
---------	--------	--------	----------

- ・LNG価格、LPG価格はともに貿易統計値。
- ・平均原料価格と基準平均原料価格との差額(a-b)は100円未満切捨て。

4. 単位料金調整額の算定方法

<原料価格の変動による単位料金調整額の算定>

■ 平均原料価格の算定

$$\begin{array}{rcl} \text{LNG平均原料価格(貿易統計値)} & = & 106,660 \times 0.9326 \\ + \text{LPG平均原料価格(貿易統計値)} & = & 119,700 \times 0.0538 \\ \hline & = & 105,910.97 \\ & & \downarrow (10\text{円未満四捨五入}) \\ & = & 105,910 \text{ 円/t} \end{array}$$

■ 原料価格変動額の算定

$$\begin{array}{rcl} 105,910 \text{ 円/t} & - & 84,510 \text{ 円/t} = 21,400 \text{ 円/t} \\ & & \downarrow (100\text{円未満切捨て}) \\ & = & 21,400 \text{ 円/t} \end{array}$$

■ 単位料金調整額(m³当たり調整額)の算定

$$\begin{array}{rcl} \text{単位料金調整額} & = & 21,400 \text{ 円} / 100\text{円} \times 0.0858^{*3} \\ & = & 18.36 \text{ 円}^{*4} \end{array}$$

*3 変動額100円につき単位料金を0.0858(0.078×1.1)円調整します。

*4 調整額がプラスの時は少数点第3位以下を切り捨て、マイナスの時は少数点第3位以下を切り上げます。

5. 標準家庭料金の算定方法

群馬地区

$$\begin{array}{rcl} \text{本体料金(税込)} & = & \text{基本料金(1,446.10円)} \\ & + & \text{調整単位料金(151.79円)} + 18.36 \text{ (円)} \times 36\text{m}^3 \\ & & \text{基準単位料金(税込) } \uparrow \quad \uparrow \text{単位料金調整額(税込)} \\ & = & 7,571 \text{ 円} \quad \cdot \text{本体料金は小数点以下切捨て} \end{array}$$

- 2026年11月検針分は2026年10月1日付の約款改訂後の料金および諸係数を適用しています。

[参考]

原料費調整制度の概要

- 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金（ガス1m³あたりの単価）を調整する制度です。
- 「基準平均原料価格（84,510円/t）」と「平均原料価格（料金適用月の5ヵ月前から3ヵ月前の3ヵ月平均におけるLNG、LPGの輸入価格より算定）」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、ガス1m³あたり0.0858円（0.078円に1.1（消費税）を乗じた値）単位料金を調整いたします。
- 原料価格の変動については、LNG、LPGとも貿易統計値によります。
- 料金的大幅な上昇を避けるため、「平均原料価格」が149,570円（調整上限）を超えた場合には、「平均原料価格」は149,570円としてガス料金の調整を行います。